

くじらがしいいナ 8月号

しづはた営農経済センターだより

静岡市葵区下1459-1 ☎294-9330

センター長	茶	野菜・水稲・苺	果樹・有害鳥獣	女性部	購買
伊藤	佐藤・武田	松尾	榮	漆畑	市川・萩原
配送	加藤・長谷川	大河内地区担当	有賀	梅ヶ島地区担当	望月

《茶》 いかに、健全な3番茶（母枝）を作るかが重要

※ 本年は、茶園の生育が遅れ気味です。秋整枝まで注意して下さい。

◎お盆に適度な降雨があり、3番茶の生育は良く茶園の状態は良好です。

◎新梢枯死・炭そ病が多発生するので殺菌剤を忘れずに入れましょう。山間地ではモチ病が発生する場合がありますので殺菌剤を散布するよう注意して下さい。

◎3茶芽や下葉にハマキ虫などが多く発

生することが予測されますので、8月中にハマキ虫類に対する防除を徹底して下さい。

新梢枯死・炭そ病・もち病

8月上旬から新梢枯死・炭そ病が多発生するので殺菌剤を忘れずに入れましょう。山間地ではモチ病が発生する場合がありますので治療殺菌剤を散布するよう注意して下さい。

注意する茶園 … 梅雨時期の7月にハサミ入れた茶園・山間地の日照量が少なく湿気がある茶園

害虫の多発生（ハマキムシ類・ダニ類）

7月下旬から8月上旬にハマキ類の成虫が飛来していましたので、3茶芽や下葉にハマキ虫などが多く発生することが予測されます。茶園に蛾が飛んでおり卵も確認できましたので、8月中にハマキ虫類に対する防除を徹底して下さい。また、乾燥の影響からダニ類・クワシロカイガラムシの多発生が予測されますのでご注意をお願い致します。

注意する茶園 … 毎年発生する茶園・干ばつに合っている茶園

《防除》 秋整枝までハマキ類はダラダラ発生します！！適期防除を

- 8月中下旬 …… ハマキムシ類 フェルコンフロアブル 4,000倍 7日 単用
(シャクトリムシ) 又は
フェニックスフロアブル 2,000倍 7日 単用
- もち病・炭そ病が発生している場合 スコア顆粒水和剤 2,000倍 7日 混用

※ 若令幼虫は、葉の裏面から表皮を残すように食害するので、防除の目安にして下さい。

※ フェルコンは脱皮促進剤なので、若令幼虫期までの早期防除に努めて下さい。適期を逃した場合は、アファーム乳剤 2,000倍、または合ピレ剤等の速効性薬剤を使用して下さい。

●ホコリダニ発生が予想される園 ……………
(8月下旬頃)

劇 ハチハチ乳剤 1,000倍 14日
又は
劇 ガンバ水和剤 1,000倍 14日
ウンカ・スリップス同時防除可

●秋芽1～2葉期(9月上中旬～)

炭そ病・もち病 ドイツボルドーA 500倍
ウンカ・スリップス・サンカクハマキ スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 } 混用
14日

●クワシロカイガラムシ 3回目はダラダラ長く発生します。徹底防除を

9月中旬～下旬 劇 スupraサイド乳剤 1,500倍 14日 単用
または、
アプロードエースF 1,000倍 14日 単用

◎気温が高く、乾燥した日が続くと、発生が早まることと予想されますので注意して下さい。
◎5月・7月とクワシロの防除を行って無い方は1番茶に影響しますので防除を行って下さい。

《施肥》 秋肥は来年の1茶の生育や収量、品質に大きく影響します。

◆ 秋肥

土壤改良資材…秋肥を施肥する前に土壤改良剤を投入する事で酸性土壤を矯正し、肥効率を高め

秋肥の効き目が良くなりますので施肥をオススメします。苦土セルカ2号など

配合肥料…夏場の干ばつ期に施肥をしても効果は低いので、土壤に水分がある頃に施肥をしましょう。降雨が予測される前後に施用がポイントです。

1回目 9月上旬 配合 5袋/10a
2回目 9月下旬 配合 5袋/10a

■ 深耕

- ・30cm前後耕すことで、土壤の通気性・透水性等が高くなり、根の生育がよくなります。また、堆肥・敷き草・うね間に堆積した刈落とした枝等の有機物を土壤にすき込み、酸度矯正と土壤の肥沃化を図ります。※干ばつ時は避けて下さい。
- ・時期としては、8月下旬までとして下さい。(根の生育が盛んになる少し前)

組合員交流ゴルフ大会
10月26日(木) 雨天決行

小田急西富士ゴルフ倶楽部(富士宮)

参加資格：組合員およびその家族
申込：9月15日(金)までに
各支店へお申込下さい。



**熱中症
予防**

静岡緑茶ボトル缶

400g×24本 **2,592円**

香るほっ茶

490g×24本 **3,953円**

塩JOY

495g×24本 **1,980円**

こまめな
水分補給を

お求めは購買へ♪



《いちご》

☆うどんこ病、ハダニ等の薬剤散布について

どんなに良い薬剤を使用しても、一度で完治することはできないと思います。

葉欠き後の散布や、ローテーション散布の活用と、薬剤散布後5日以内に追撃をお願いします。

＜苗の管理と定植：液肥の銘柄＞ 猛暑対策：暑い時間帯は遮光を！

(1) 育苗時の極端な肥切れは、定植後の生育に影響するので注意しましょう。液肥等を施用し、極端に葉色が落ちないように管理してください。《くみあい液肥2号、ハイプログリーン等》メルク試験紙で硝酸態N：50～100ppmを保つようにしてください。特にきらび香については、葉色で判断できない場合が多々ありますので、しっかりとメルク試験紙での測定をお願いします。

(2) 紙ポットは8月中旬以降、特に灌水量を増やして効果UP。(3回/日程度)

(3) 定植7～10日前に弁当肥えとして液肥《ベストⅡ、くみあい液肥2号等》施用
但し、分化が遅れている場合は施用を控えてください。
PK肥料の施肥でN割合を減らし、栄養成長から切り替えましょう。

(4) 検鏡は9月7日、14日です。サンプリングは前日予定です。(100%分化定植で)
それ以外でも、随時受け付けております。

(5) 10a当たり7,000株(土耕)を目安に定植する。《トップハーベスト500倍溝漬け》

(6) 定植直後は、1週間～10日程手かん水を徹底して行い、初生根の発生を促す。
定植後の活着促進のため、地温をしっかりと測っておきましょう！

病害虫防除(育苗時) 使用回数はラベルをご覧ください。ランナー切り離しでリセット

(1)炭疽病

○バイオトラスト、タフパールは微生物剤なので殺菌剤との混用は避けてください。

また、微生物剤は期限が短いので、在庫はありません。早めに注文をお願いします。

(予):予防

アミスター20フロアブル	2,000倍	ベルコート水和剤(予)	1,000倍
オーソサイド水和剤(予)	800倍	ゲッター水和剤	1,000倍
劇デランフロアブル(予)	1,000倍	バイオトラスト(予)	1,000倍
キノンドーフロアブル	800倍		

(2)うどんこ病：毎年苦勞しますので、この時期に徹底して防除してください。

アミスター20フロアブル	1,500倍	ポリオキシシンAL水溶剤	5,000倍
アフェットフロアブル(予)	2,000倍	フルピカフロアブル(予)	3,000倍
ベルコート水和剤(予)	1,000倍	タフパール(予)	2,000倍

(3)ハダニ・ハスモンヨトウ

劇コテツフロアブル	2,000倍
モベントフロアブル	500倍(灌注)
アフーム乳剤	2,000倍



※モベントフロアブルは天敵に45日影響があります

(4) アブラムシ(育苗期後半時)

アドマイヤー1粒剤	0.5g/株	株元散布
-----------	--------	------

※ベンレート水和剤(収穫30日前灌注) ジマンダイセン水和剤(収穫76日前、本圃使用不可)

ベルコート水和剤:本圃での使用は4,000倍で散布

薬害が生じることがありますので、高温時での薬剤散布には気をつけてください。

《水稻》

病害虫防除

(1) 散布薬量は200g/10aを目安とする。

(2) 散布時間は、開花中の場合:開花中の午前8時~午後2時を避ける。

紋枯病	モンカットフロアブル	1,000倍	発生が多い場合は更に出穂後も散布
コブノメイガ、ウンカ	トレボン乳剤	1,000倍	混用可
いもち病 ごま葉枯病	ダブルカットフロアブル	1,000倍 (出穂直前)	
ウンカ、カメムシ コブノメイガ	キラップジョーカー フロアブル	1,000倍	混用可(※) 穂揃い期
いもち病(穂首)	ブラシンフロアブル	1,000倍	収穫前7日
カメムシ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	カメムシ大発生時

※斑点米等が出てしまう原因となるので、しっかり防除してください。

《アスパラガス》

湿度が少なく、ハウス内の温度が上がると、曲がり芽や開き芽が出てしまいます。今年もまとまった雨が少なく、気温が下がりにくい状態が続くことが予想されますので、温度上昇を防ぐために、寒冷紗の設置や水をたっぷりあげて曲がり対策をしましょう! また、斑点病やカビ等で葉が灰色に枯れかかっている圃場も見受けられます。病害虫には早期発見と予防散布が大事です。防除の徹底をお願いします!

《香花》

出荷する際、害虫の食害や、病気がないように、普段から防除を心がけてください。

8月下旬	サビダニ・スリップス トジムシ・シャクトリ	劇)ハチハチ乳剤	1,000倍
		劇)カルホス乳剤	1,000倍
9月上旬	スリップス・アブラムシ トジムシ・シャクトリ	劇)アドマイヤー水和剤	1,000倍
		サムコルフロアブル	3,000倍
9月中旬	サビダニ・スリップス トジムシ 褐斑病	劇)サンマイトフロアブル	1,000倍
		ファルコンフロアブル	4,000倍
		トップジンM水和剤	1,500倍
10月上旬	スリップス サビダニ トジムシ	オルトラン水和剤	1,000倍
		コロマイト水和剤	2,000倍
		マッチ乳剤	2,000倍

※今年も、トジムシに気をつけたいです。

スリップスは秋の防除を徹底して行うことで綺麗な枝葉を収穫できます。



《柑橘》

8月に入り、各品種果実肥大が進み着果量が目に見えてきます。中晩柑については8月中下旬までに仕上げ摘果を完了させることで大玉果実を中心にすることができます。まだ完了していない樹については内なり、スソなり果を全摘果し、全体着果量を減し、肥大向上に努めてください。また、早生温州は8月下旬から9月上旬までに仕上げ摘果を完了させてください。青島温州については着果量が少ないので、9月中旬に傷果、風スレ果を中心に摘果を行い秀品率向上に努めてください。

- 温州ミカン アザミウマの被害は品質低下につながるので防除を徹底する。

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	使用基準
9月中旬 ～下旬	チャノキイロアザミウマ	劇 ロ デ ィ ー 乳 剤	2,000 倍	7日前—4回
	ミカソハダニ	ダニエモンフロアブル	4,000～ 6,000 倍	7日前—1回
	黒点病	ペンコゼブ水和剤	600 倍	30日前—4回

※ 浮き皮軽減対策としてバイカルティ 1,000 倍を混用する。

※1 他作物と隣接している農地はダニエモンフロアブルの代わりにダニコングフロアブルを 4,000 倍で使用する。

- 中晩柑

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	使用基準
9月中旬	ミドリヒメヨコバイ	劇 ロ デ ィ ー 乳 剤	2,000 倍	7日前—4回
	ミカソハダニ	ダニエモンフロアブル	4,000～ 6,000 倍	7日前—1回
	黒点病	ペンコゼブ水和剤	600 倍	90日前—4回

※台風の襲来が予想される場合は、襲来直前にバイカルティ 1,000 倍加用コサイドボルドー2,000 倍の散布を行う。

- 落葉果樹

《いちじく》

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
9月	さび病 疫病	アミスター10 フロアブル	1,000 倍	前日—3回

※黒カビ病が発生した場合、罹病果は園外へ搬出し埋没処理し、ロブラール 500 アクアを 1,000 倍（3日前—3回）で散布を行う。

《柿》

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
9月上旬	うどんこ病 炭疽病	ストロビードライフフロアブル	3,000 倍	14日前—3回
	カメムシ類	テルスター水和剤	1,000 倍	14日前—2回

《梅》

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
9月中旬	ウメシロカイガラムシ	アプロードエースフロアブル	1,000 倍	7日前—2回